

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【保健医療部】 新 重 1 医学部調査・検討事業費		21,844 繰入 21,839 諸収 5	要求どおり	医学部設置の可能性を含めた医師養成・確保方策等を検討するため、必要な調査・検討を行う 1 プロジェクトチーム運営経費 184万4千円 庁内関係課長等を委員とするプロジェクトチームによる医学部の調査・検討等の実施 2 医師需給調査等の実施 2,000万円 民間シンクタンクを活用した、埼玉県における医療ニーズの現状分析及び将来推計、必要医師数をはじめとする医療従事者数のシミュレーション等の実施

【審査の考え方】

医学部設置の可能性を含めた医師育成・確保方策等を検討するため、医師等需給調査等について、要求額を措置した。

保健医療部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>2 医学生・研修医 誘導定着促進事業費</p>	<p>176,000</p> <p>繰入 68,000 一財 108,000</p>	<p>209,800</p> <p>繰入 121,000 一財 88,800</p>	<p>要求どおり</p>	<p>医学生や臨床研修医等に奨学金又は研修資金を貸与。貸与期間の1.5倍の期間を指定医療機関で勤務すると返還免除</p> <p>新</p> <p>1 県外医学生奨学金貸与事業 2,900万円</p> <p>県外大学の医学部に入学が決定した者への貸与 500万円</p> <p>ア 対象 H25年度から29年度の間に入学者 イ 貸与人数 各年度5名 ウ 貸与金額 入学金100万円、月額20万円 エ 貸与期間 大学在学中の6年間</p> <p>[経過措置] 県外大学の医学生への貸与 2,400万円</p> <p>ア 対象 H24年度から26年度の間在学中の5,6年生(H25,26年度は5年生) イ 貸与人数 H24年度10名、H25,26年度各5名 ウ 貸与金額 月額20万円 エ 貸与期間 1年又は2年</p>
<p>【審査の考え方】</p> <p>県内における医師確保のため、県外医学生に対する奨学金の貸与制度を新設するなど、医学生や臨床研修医等に対する奨学金、研修資金貸与制度について、要求額を措置した。</p>				

保健医療部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
(続き)				<p>2 地域枠医学生奨学金貸与事業 6, 200万円</p> <p>(1)事業開始 H22年度 (2)対象 H22年度から31年度の間に入学者のうち、地域枠に選抜された医学生 (3)貸与人数 新規10名、継続15名 (4)貸与金額 月額20万円 (5)貸与期間 大学在学中の6年間</p> <p>3 臨床研修医研修資金貸与事業 3, 000万円</p> <p>(1)事業開始 H22年度 (2)対象 県内の臨床研修病院で臨床研修を受講する者 (3)貸与人数 新規20名、継続5名 (4)貸与金額 月額10万円 (5)貸与期間 臨床研修期間中の2年間</p> <p>4 後期研修医研修資金貸与事業 8, 880万円</p> <p>(1)事業開始 H21年度 (2)対象 県内の周産期母子医療センター又は救命救急センターで産科、小児科、救急科の後期研修を受講する者 (3)貸与人数 新規20名、継続17名 (4)貸与金額 月額20万円 (5)貸与期間 後期研修期間中の3年間</p>

保健医療部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 3 「健康長寿埼玉」 推進事業</p>		<p>93,220 一財 93,220</p>	<p>要求どおり</p>	<p>健康長寿の要因である、徹底した訪問指導、健康づくりの継続、就労と住民参加の促進を踏まえ、「健康長寿埼玉」モデルを構築し、自立自尊、共助による健康長寿社会を目指す</p> <p>1 モデル市（3市）との共同事業 7,965万4千円 (1)健康長寿埼玉モデル強化事業 4,500万円 モデル市の取組に対する事業費補助 ・補助期間 H24年度～26年度（3年間） ・補助率 県10/10 ・限度額 1,500万円</p> <p>(2)モデル都市等支援事業 735万4千円 ・モデル市へのアドバイザー派遣 ・健康長寿埼玉推進チームの県、市共同設置</p> <p>(3)健康管理システム導入支援事業 2,730万円 日々の食事内容、運動量、バイタルデータ（体重、体脂肪率、血圧等）等により、経過管理を行う健康管理システムをモデル市へ導入する</p> <p>2 健康長寿のムーブメント拡大 1,356万6千円 ・健診受診強化月間の設定による広報の強化 ・市町村及び各保険者による受診促進</p>

【審査の考え方】
健康長寿社会の実現に向けた県内の取り組みの促進を図るため、モデル都市への事業費補助等について、要求額を措置した。

保健医療部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要												
4 衛生研究所再編強化 事業費	90,135 県債 90,000 一財 135	1,348,284 県債 1,348,000 一財 284	要求どおり	<p>旧県立吉見高等学校の校舎を活用し、衛生研究所の移転及び深谷支所との統合を行う</p> <p>衛生研究所改修費（2か年継続事業のうち第1年次分） 13億4,828万4千円</p> <p>[現在の衛生研究所の概要]</p> <p>(1)所在地 さいたま市桜区上大久保 639-1 (2)敷地面積 25,770m² (3)建物面積 10,485m²</p> <p>[移転先の衛生研究所（旧県立吉見高等学校）の概要]</p> <p>(1)所在地 比企郡吉見町江和井 410-1 (2)敷地面積 35,307m² (3)建物面積 12,489m²</p> <p>[スケジュール]</p> <p>21年度 劣化診断 22年度 基本設計 23年度 詳細設計 24年度 不要施設の解体工事／建物本体工事 25年度 建物本体工事／外溝・植栽工事／移転</p> <p>[継続費設定]</p> <table border="1" data-bbox="1361 1220 2067 1418"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>13億4,828万4千円</td> <td>不要施設解体工事、建物本体工事</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>28億1,171万6千円</td> <td>建物本体工事、外溝・植栽工事</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41億6,000万円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業費	事業内容	H24	13億4,828万4千円	不要施設解体工事、建物本体工事	H25	28億1,171万6千円	建物本体工事、外溝・植栽工事	計	41億6,000万円	
年度	事業費	事業内容														
H24	13億4,828万4千円	不要施設解体工事、建物本体工事														
H25	28億1,171万6千円	建物本体工事、外溝・植栽工事														
計	41億6,000万円															
<p>【審査の考え方】</p> <p>旧県立吉見高等学校の校舎を活用し、衛生研究所を移転するため、移転に係る改修工事等について、要求額を措置した。</p>																

保健医療部